

2018年4月3日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 山本 敏博

(東証第1部 証券コード: 4324)

**電通が運用するベンチャーファンド「電通ベンチャーズ」、
映像制作者のための画像認識・機械学習プラットフォームを開発する米国「アレイ社」に出資**

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博）が運用するコーポレート・ベンチャーキャピタル・ファンド「電通ベンチャーズ 1号グローバルファンド」（以下「電通ベンチャーズ」）は、米国の「Arraiy, Inc.」（本社：パロアルト市、CEO：Ethan Rublee、以下「アレイ社」）に出資しました。

アレイ社は、Ethan Rublee氏（現 CEO）、Gary Bradski氏（現 CTO）らコンピュータービジョンや機械学習に知見の深いメンバーが2016年に設立した会社で、AIを用いて自動でVFX（ビジュアル・エフェクト）映像の生成を可能にする画像認識・機械学習プラットフォームを開発しています。アレイ社のプラットフォームを用いることで、映像制作者は高品質なVFX映像を短時間かつ低コストで制作することが可能になります。

電通ベンチャーズは、アレイ社のプラットフォームはコンテンツクリエイションの垣根を下げ、質の高いコンテンツの裾野の拡大に寄与するものと考えています。今後、当社グループは、アレイ社のビジネスアライアンスの構築やコンテンツに関わるビジネスエコシステムの整備などの分野で、同社のテクノロジー開発とビジネス成長を支援していきます。

アレイ社と電通ベンチャーズの概要は以下のとおりです。

<アレイ社の概要>

社名	Arraiy, Inc.
本社所在地	米国カリフォルニア州パロアルト市
設立年月日	2016年4月26日
代表者	Ethan Rublee, CEO
事業内容	コンピュータービジョンと機械学習プラットフォームの開発
URL	https://www.arraiy.com/

<電通ベンチャーズの概要>

名称	電通ベンチャーズ 1号グローバルファンド (Dentsu Ventures Global Fund I)
ファンド総額	100 億円
ファンド組成時期	2015 年 4 月
運用期間	2025 年 3 月までの 10 年間を予定
投資地域	米国、欧州、日本、アジアなどグローバルに投資
投資ステージ	シード/アーリーステージを中心としつつ、ミッド/レイターステージも含む 幅広いバランス投資
投資領域	(1) 広義のマーケティング/コミュニケーションビジネスを変革しうる領域 (2) 上記に当てはまらなくともイノベティブでポテンシャルの高い新領域
URL	http://dentsu-v.com/

以 上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレートコミュニケーション局 広報部
長澤、溪 TEL : 03-6216-8041

【投資に関する問い合わせ先】

株式会社電通 「電通ベンチャーズ」 Email : info@dentsu-v.com